

事業名称	循環バス「ぐるりん号」の安全性の充実		
寄附目標額	25,000千円	古河市総合計画の位置付け	6 - 2 - 1
事業区分	安心な暮らしを守り、魅力的な地域をつくる事業		
関連するSDGs	  		
			
現在抱えている課題	<p>高齢化に伴い、公共交通を利用される市民が今後さらに増えると想定される中で、現在市内を運行している循環バス「ぐるりん号」は、老朽化による運行上の不具合が生じており、利用者の利便性の低下を招いている。</p>		
プロジェクトの概要及びポイント	<p>老朽化した車両を新車に入れ替え、毎日快調に走行できる車両を確保し、乗客が通勤通学あるいは病院等への通院など、日常生活において安心して利用できる運行態勢を整備する。</p>		
目指す将来像	<p>鉄道や路線バスを補完する主要な交通手段に1つとして、循環バスと他の公共交通機関相互の接続・連携により面的ネットワークを形成し、持続可能な交通ネットワークの構築を目指す。</p>		
事業担当課	交通防犯課		